

●ねらい

《本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に活かす》

【記入方法】

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する

◎保育の計画の編成と実績に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			開園して3年目ということもあり、地域の特性についても少しずつ分かり始め、来年度はもう少し地域の特性を生かした内容を取り入れて行けるように検討していく
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。			○		
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。			○		
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				昨年よりも職員1人ひとりが自己研鑽を積み、保育内容について工夫が見られたが、さらに保育の質が向上できるように職員全体的話し合いの機会を増やしていく。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切におこなっているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。			○		
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		今後の行事内容については地域の特性や保護者の要望等を鑑みて検討していく必要があると考えている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしているか。			○		
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取りいれているか。			○		

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○		職員育成についての課題はあるものの、1人ひとりが与えられた役割について理解し全うしようと努力が見られていた。来年度は職員育成に力を入れていきたい。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○		コロナ感染の予防の観点から全職員が集まることをなるべく避けたいということもあり職員会議やクラス会議の回数を減らした。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。			○		
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				異年齢での活動の際の保育のねらいについて、乳幼児部会会議で話し合いが必要である。もう少し具体的な保育のねらい及び内容になるように検討していく。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育をおこなっているか。			○		
		(6) 評価、資料（初記録）を集積しているか。			○		
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に活かされるような具体的な保健対策を講じているか。			○		コロナ感染の予防の為園の安全対策内容を職員及び園児、保護者にしていたが、保護者にはあまり届いていなかった為、今後は別の方法で周知していく。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。			○		
(4) 乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関との連携を図っているか。				○			

項目	内容	評価				意見・改善		
		A	B	C	D			
研究・研修	園内研修	(1) 研修主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。			○		コロナ感染予防の観点から自園での園内研修のみになってしまい、回数も減らし研修機会が少なかった為、自己研鑽としての研修にとどまる。来年度は見直しをしていく。	
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。			○			
		(3) 研修の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○				
		(4) 研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○				
	園外研修	(1) 各種研究部会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○			コロナ感染予防により外部研修が中止となり計画通りにできていない。
		(2) 各種研究部会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。			○			
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	○				園で決められた規定通り取り扱うことができている。		
	(2) 公文書收受、発送、処理を適正におこなっているか。	○						
	(3) 各表簿は、適切な時期・方法で作成・処理しているか。		○					
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的におこなっているか。			○		施設外の点検については注意すべき点など職員間で共有していく必要がある。		
	(2) 遊具・用具などを、活用しやすいように整理・保管しているか。		○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮をおこなっているか。		○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。			○				
開かれた保育園づくり	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか。			○		コロナ感染症の予防の為十分に活動ができていたとは言えないため、来年度以降の課題とする。	
		(2) 保護者を含む地域の人材活動の時期・内容は適切か。				○		
		(3) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。				○		
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○		

項目	内容	評価				意見・改善
		A	B	C	D	
子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を解放しているか。				○	コロナ感染予防の為十分な活動を行えたとは言えない為、来年度以降の課題とする。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定をおこなっているか。				○	
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。				○	
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。				○	
情報の発信	(1) 園だより、クラスだより、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。			○		情報周知のために、情報発信の方法について検討の必要がある。
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		反映できているといえない為、検討課題とする。
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○		
出納経理	(1) 各種会計を適切かつ適切に処理しているか。	○				

※2020年度 苦情解決対応結果※

保護者の皆さまから寄せられた苦情については適切な対応によりその解決にあたります。苦情およびその解決について、個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、当ホームページに公表し、保育園の改善にあたります。

- ・園長が不在であることが不安である。また職員に笑顔がないというご指摘について (4/16)
コロナの感染リスクを抱える中で余裕がなかったということもあるため、できる範囲で改善の努力はしていく
- ・職員が保護者に対してため口で話しているというご指摘について (8/21)
職員会議で保護者対応について再度確認をし、丁寧に対応していくように徹底する
- ・職員が0歳児がハイハイをしている行く手を足で止めているという指摘について (8/21)
内容を確認したところ、子どもとの触れ合いの中でトンネル遊びをしていた時の一場面であったことがわかった。
園で取り組んでいる子どもの育ちに必要な保育内容について細かくすべての保護者に伝えていくようにする
- ・職員がマスクをしていないことに対する不安があるというご指摘について (9/25)
感染リスクに対する不安もあるのだが、熱中症のリスクも鑑み、気温や湿度を見ながらマスクをしないこともあることを掲示していたが、周知されていなかったため再度周知する

評価日：2021年3月15日

評価者氏名： 宮川友子